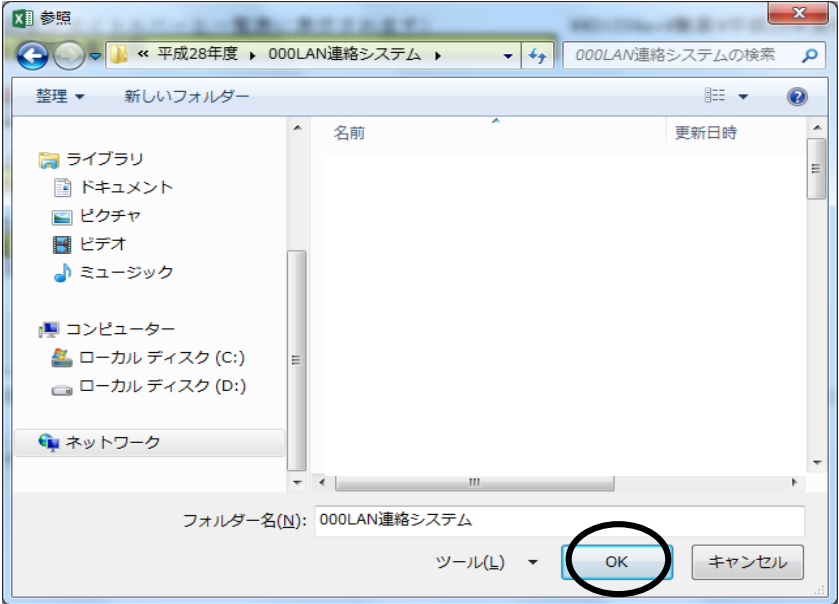


手順4. データを入力し、設定後に上書保存をする

各番地	入力内容（データの貼り付けは「値貼り付け」で行って下さい）	
D27	: 学部か学年を入力(できれば2文字で入力)	
C2～C13 (入力例です)	: 全体・小・中・高・事務・アンケ : 全体・高1・高2・高3・事務・アンケ : 全体・中1・中2・中3・事務・アンケ	・入力エリアの所属設定 <u>全体 + 各所属 + 事務 + アンケ</u> の構成 です。「全体」と「アンケ」は必ず入力
C18～C29 (入力例です)	: 全体・小・中・高・事務・アンケ・全部 : 全体・高1・高2・高3・事務・アンケ・全部 : 全体・中1・中2・中3・事務・アンケ・全部	・出力エリアの所属設定 <u>C2～C13の入力を元</u> に設定。 <u>「全体」と「アンケ」と「全部」は必ず入力</u>
D3	: Oを設定。D2番地は空けておく。	
D12	: 設定はしない。作業用で使用する。	
D16	: 投稿禁止時刻のスイッチ 1: サーバの時刻 2: 使用パソコンの時刻 -1の入力 : サーバでタスクスケジューラを起動して、タスクを生成して下さい(上級者向)。 0systemフォルダ(この後に作成)に、start.batとend.batファイルが自動生成されているので、それらをタスクに設定。 start.batを実行→0systemフォルダにstop.txtファイルが生成 end.batを実行→0systemフォルダでstop.txtファイルが消滅 0systemフォルダにstop.txtファイルが有る→投稿禁止の状態 0systemフォルダにstop.txtファイルが無い→投稿ができる状態 関連サイトなど見ながら自力で行って下さい。設定は難しいですが、平等に投稿が禁止されます。 タスクの生成時に、ファイルのパスを設定する時の注意点は、パス中にスペース文字を入れないこと。実行できない一因となります。	※アンケは全角 全体: 全体に対しての投稿
D21	: 投稿禁止開始時刻の設定 例えば、8:25:00と入力	
D23	: 投稿禁止終了時刻の設定 例えば、8:30:00と入力	<u>投稿禁止時刻に投稿した場合、ここに入力した時刻 を用いてエラーメッセージが表示されます。</u>
D32～D62	: D32番地は「1234」という年度が自動設定されます。児童生徒実態共有用として使用されています。 対象とする年度を西暦で入力。	
D7	: 当該年度の入力。 D33～D62に入力した西暦を入力。入力の無い西暦はエラーメッセージが表示されます。マスタファイルの年度番号。 (2016mst_siro.txtファイルに投稿が集約される)	
E2～E510	: 職員名の入力。 管理職や教務主任の氏名の前に半角の番号を付けると、一覧表作成時(並べ替えをしたとき)に上位に来るようになる。手順2のE列参照。	
F2～F510	: 学部(学年)の所属の入力。 一覧表を出力する際に関係してくる設定です。全体と所属学部(学年)が出力されます。 全体とは、全体に対しての投稿。 C列に設定した所属を入力する。 例えば、管理職や養護教諭は「全部」と入力すると全部の投稿が出力されます。	
G3～G52	: 係名の入力。G2番地は空けておく。	
I2とI5	: I2番地のマスタファイルのパスは、K2番地を元にして作成される。I5番地のファイル名で、マスタファイルのバックアップを作成する。	
I8	: 学校名の入力	
I11	: ブック名はそのまま。変更すると実行できない。また、実際のブック名を変えても実行できない。	
I14	: 学校Webサイトの入力(URL)。 この入力が無いと、しろがね君のメニューに「本校のWebサイトへ」のボタンが表示されません。	
I17	: 児童生徒の実態共有用の一覧表タイトル (1234年度ファイル時の一覧表タイトル) 例えば、「 児童生徒実態確認一覧表 」と入力する。	
K2	: <u>どのフォルダの中に0systemフォルダを作るのか、そのフォルダを指定(重要)</u> <u>LAN上の共有フォルダに、例えば「000LAN連絡システム」というフォルダを事前に作成しておく。手順7を参照。</u> この「000LAN連絡システム」フォルダ中に、0systemフォルダを作る。 「↑0systemフォルダのあるフォルダのパス設定」ボタンを実行して、「000LAN連絡システム」フォルダを指定する。 この後に、I2番地とI5番地のパスが自動設定されます。 ¥¥サーバ名¥各フォルダ名・・・という設定にする。(¥¥になっているはずです・・・) 最初に¥¥マークが付くことを確認して下さい。ドライブ名は各パソコンで違うことがあるのでドライブ名では指定しません。	
A38	: 自動起動の設定 1が「する」 2が「しない」 startupフォルダが無ければ起動しません。(セキュリティの関係で、作られないPCもある)	

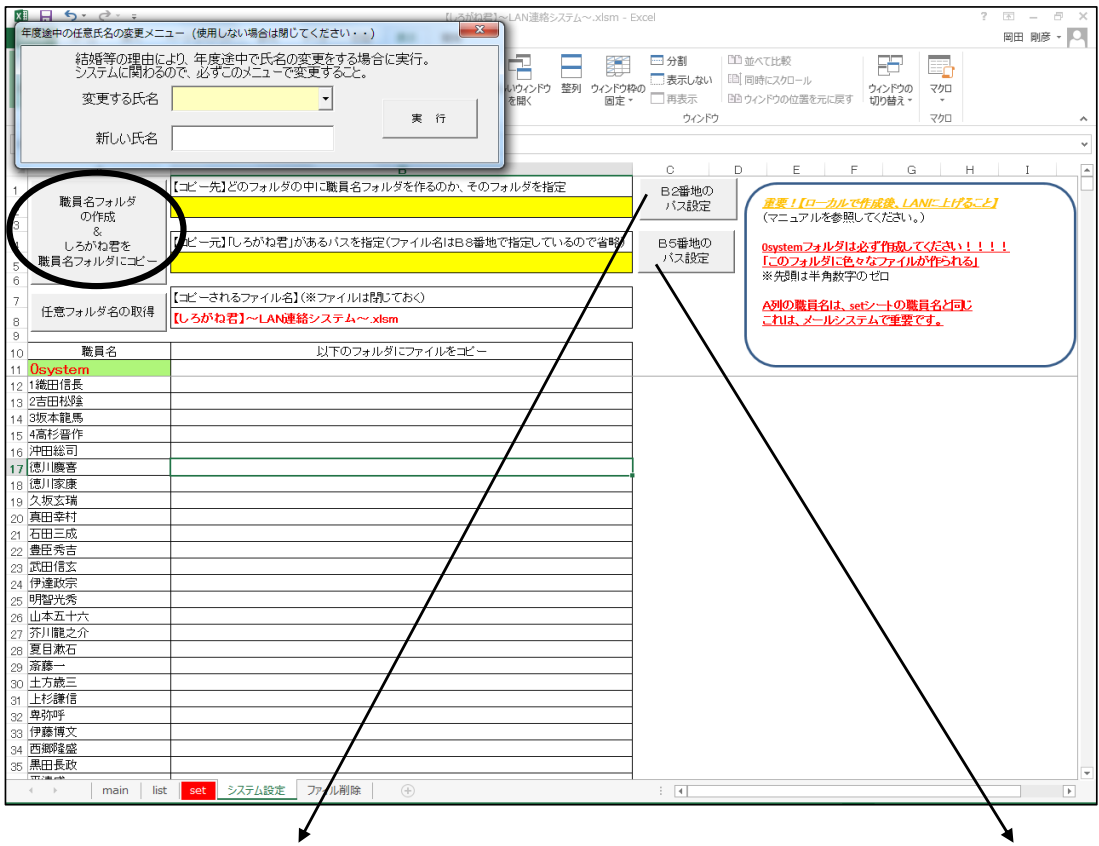
※ボタンをクリックすると、参照ボックスが出てくるので「000LAN連絡システム」フォルダを指定する。



・OKボタンを押して、設定が終了したら、上書保存をする。(重要)

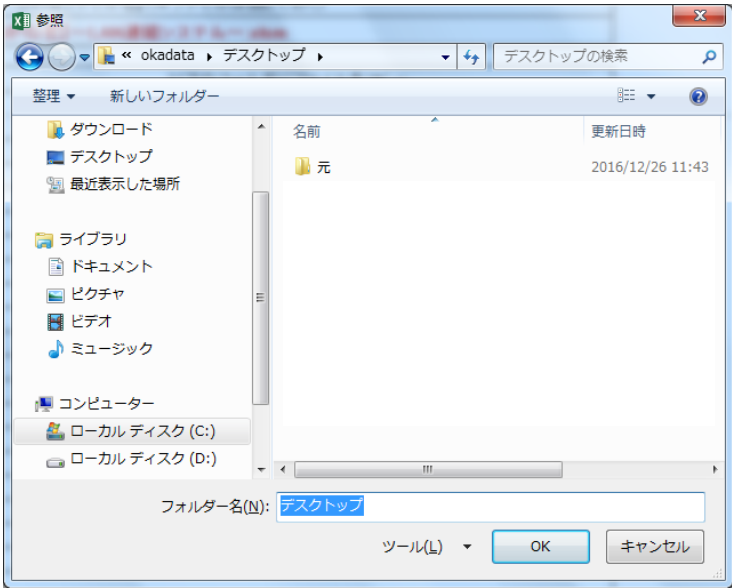
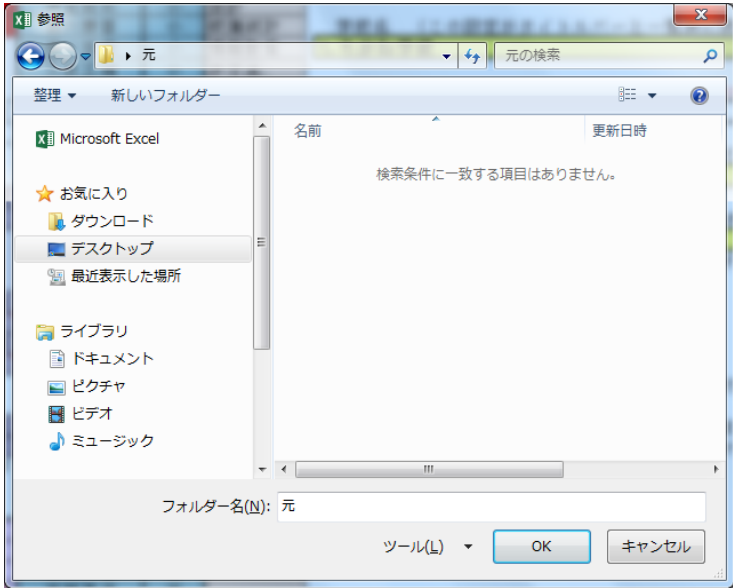
手順5. システム設定シートでLAN上の「000LAN連絡システム」フォルダに入れるフォルダ(ファイル)を生成する 『手順7③を参照』

- ① その後、ファイルは開いたままでよいので、
デスクトップの「新しいフォルダー」にある【しろがね君】ブックを選択し、デスクトップにコピーする。(重要)
(注意)今操作している【しろがね君】ブックと、コピーされる【しろがね君】ブックは別なものにしておくため。
- ② デスクトップに、「元」フォルダを作る。フォルダ名は何でもよいです。
- ③ 「B2番地のパス設定」ボタンを押して、元フォルダを指定する。
- ④ 「B5番地のパス設定」ボタンを押して、【しろがね君】ファイルのあるデスクトップを指定する。
- ⑤ 「職員名フォルダの作成&しろがね君を職員名フォルダにコピー」ボタンを押して実行する。



※setシートからシステム設定シートを選択すると、setシートの職員名がシステム設定シートの職員名にコピーされます。
A11番地にある0systemは自動的に設定されます。

※「任意フォルダ名の取得」ボタンは取得した任意のフォルダ名をA12番地以下に展開します。

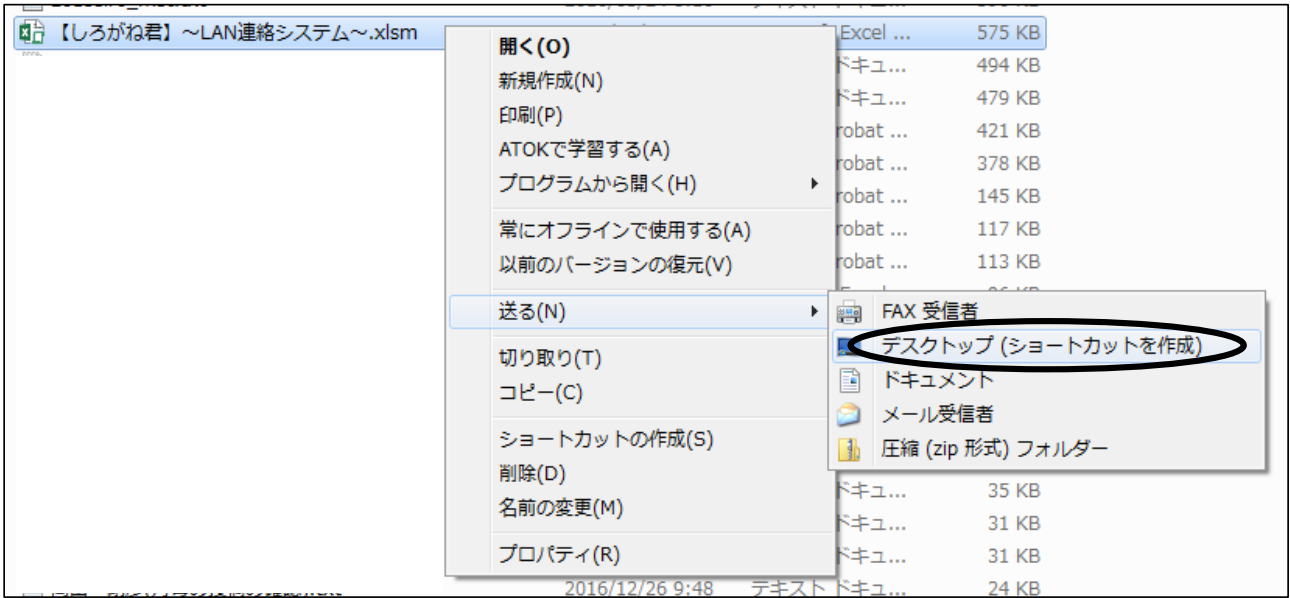


⑥ デスクトップの元フォルダに各職員名フォルダが生成されているので、フォルダを全て選択して、切り取り(コピー)し、「000LAN連絡システム」フォルダに貼り付ける。

※以後、【しろがね君】がバージョンアップした際は、手順4と手順5を実行して、フォルダを上書保存処理する。

手順6. しろがね君のメニューを表示させる

① LAN上の「000LAN連絡システム」フォルダに、各自のフォルダがある。自分のフォルダの中に、【しろがね君】ブックがあるので、右クリックして、デスクトップにブックのショートカットを作成する。(必ず自分のフォルダにあるブックを指定。メールシステムの元になります。)



② デスクトップのショートカットをダブルクリックして実行する。

「READ ME」をクリックすると、著作権および免責事項が表示されます。

【しろがね君】Ver8.4 ～LAN連絡システム～ 群馬県立しろがね特別支援学校 ★岡田 剛彦★ メール利用可!(^^)!

入力エリア 2016 年度 1234年度は実態共有用

12 月 日 学部 全体 係名 岡田 剛彦 氏名 岡田 剛彦

連絡はいつですか？ (アンケートは主に行事の実施日) どの学部(に)連絡ですか？ (アンケートはアンケートに投稿)

【投稿を呼び出し、件名を変えると別投稿の扱いになります。】(月・日、氏名も同様)

件名 コピー【Ctrlキー + Cキー】 貼り付け【Ctrlキー + Vキー】 出力時の文字のポイントは通常で10ポイント エンターキーで行途中の改行はできません。 10文字入力 110文字以上で9ポイント 145文字以上で8ポイント

連絡内容

入力した投稿の消去

投稿

投稿IDで投稿を呼び出す (入力エリアの月・日のセット) 『投稿ID』

【出力一覧表に投稿IDがある】 アンケートを呼び出す場合は、学部を「アンケート」を選択。

呼び出した投稿を削除 (投稿検索で呼び出した投稿も削除できます)

投稿の削除

同一の連絡内容を複数日追加投稿する月・日のセット

出力エリア

(アンケートは主に行事の実施日) (アンケートは単独で出力)

12 月 26 日 月曜日 学部 高 所属学部を自動的にセット

起動時、自動的に今日の月・日がセットされます。

メモ帳で投稿を確認 (任意の月・日・学部をセット)

今日の月・日をセット

※所属している「学部」と「全体」を一覧表に出力します。

月・日と学部をセット

朝会等・アンケート一覧表出力

任意の月をセット【12月】

月毎の件名一覧表出力

最新30件の投稿履歴

任意条件の検索 (一覧表出力)

自分のフォルダを開く

操作マニュアルへ

本校のWebサイトへ

メールエリア

【校内LANのみで利用可能】

メール作成

送信済みメール

受信メール

※受信したメールで返信はできません。

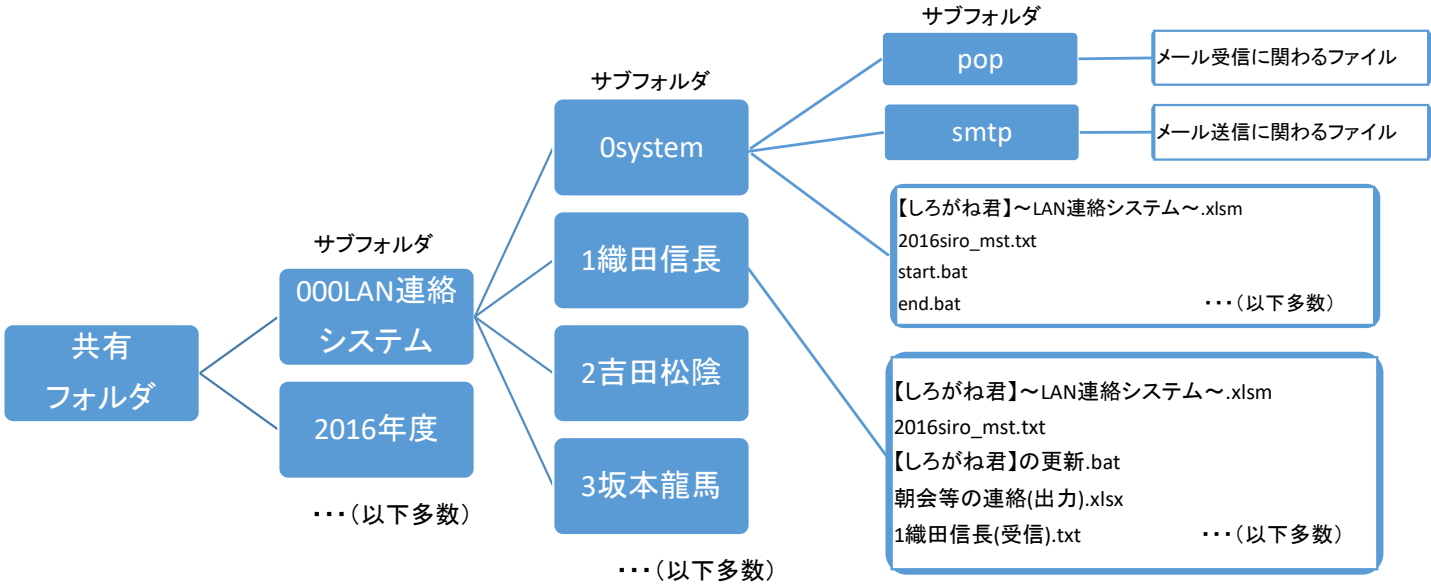
③ メニューが表示できたら、出力エリアの「朝会等・アンケート一覧表出力」ボタンを押して実行する。(各自の作業)
最初に一覧表を作成しておくのは、そのPCにあった色々な環境設定が保存されるため。(重要)

※ setシートを表示する場合は、黒丸の辺りをダブルクリックする。

手順7. 自動生成される各種ファイルとシステム環境を構築するイメージ図

- ① 【しろがね君】を起動すると、自動生成されるファイルとフォルダ
- ・0systemフォルダに、当該年度のマスタファイル。例えば、2016siro_mst.txt。
過年度の投稿を参照したい場合は、過年度ファイルを0systemフォルダに入れておく。
 - ・0systemフォルダに、start.batとend.batファイル。投稿禁止時刻の設定と解除を行う。(サーバ側でタスクを実行)
 - ・0systemフォルダに、popフォルダとsmtpフォルダ。メール送受信に必要なファイルをフォルダ中に作成。
 - ・自分のフォルダに、【しろがね君】の更新.batファイル。ダブルクリック(実行)で、0systemフォルダにあるブックを自分のブックにコピーする。
 - ・自分のフォルダに、当該年度のマスタファイル。0systemフォルダからコピーされる。
 - ・自分のフォルダに、メール送受信に必要なファイルが0systemフォルダのpopフォルダ、smtpフォルダからコピーされる。
 - ・自分のフォルダに、各種一覧表のブックやテキストファイル、検索結果を表示するブックやテキストファイル等が作成。

② LAN上でシステム環境を構築するイメージ図



③ 手順5のイメージ図

